

○株式会社ゆうちょ銀行（ゆうちょ銀行との協定）の改正について

〔平成30年4月13日
全国株懇連合会理事会決定〕

株式会社ゆうちょ銀行（以下「ゆうちょ銀行」という。）より、事務取扱の便宜に資するため、配当金領収証（表面）の上部右端にQRコードを印字する仕様に変更することとしたいとの申し出があり、「株式会社ゆうちょ銀行との協定」に所要の改正を行うものである。

改正後の本事務取扱要領は、配当金領収証の払渡期間の終了日が平成31年1月1日以降となるものから適用するものとし、これによりがたいものがあるときは、会社とゆうちょ銀行間で個別調整し適用時期を決定するものとする。

以上

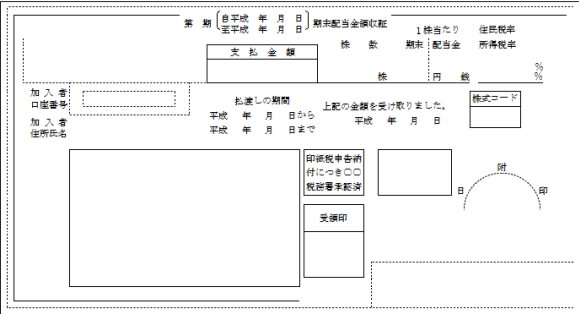
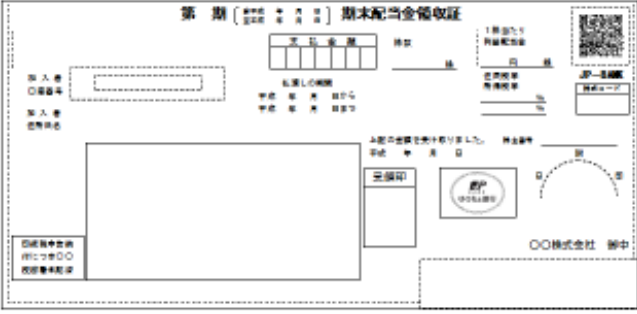
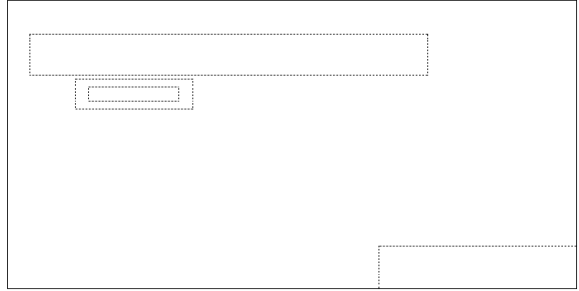
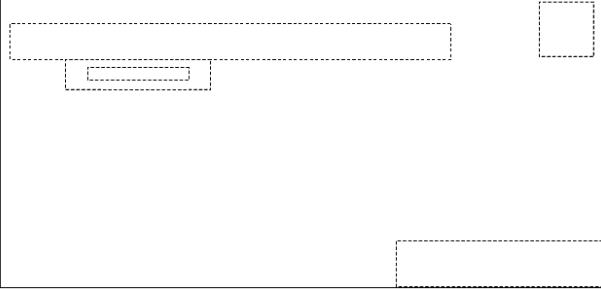
株式配当金支払事務取扱要領（ゆうちょ銀行との協定）の改正案

配当金領収証の上部右端にQRコードを印字するにあたり、次のとおり改正します。

（下線部分が改正箇所）

■新旧対照表

	項 目	改 正 前	改 正 後（案）
1	本文 4 取扱店舗	4 取扱店舗 (1) 取扱店の範囲 取扱店の範囲はゆうちょ銀行の本支店及び出張所並びに郵便局（郵便局株式会社が委託した者の事務所を含む。）とする。 (2) (略)	4 取扱店舗 (1) 取扱店の範囲 取扱店の範囲はゆうちょ銀行の本支店及び出張所並びに郵便局（日本郵便株式会社が委託した者の事務所を含む。）とする。 (2) (略)
2	7 支払手続	7 支払手続 (1) (略) (2) 配当金支払の請求 ① 会社は、配当金の支払事務を委託するに当たって、領収証の枚数、その領収証により払い出されるべき金額の合計額、取扱期間及びその他必要事項を正確に記入し、記名押印した配当金領収証払出書（様式3）に領収証（ゆうちょ銀行の定めるところにより予め領収証にゆうちょ銀行の証印を押印した会社にあつては、 <u>領収証見本1枚</u> ）を添え、ゆうちょ銀行に提出する。 ② (略) (3) 支払手続 ① 支払方法 配当金の支払方法は次のとおりとする。 a 領収証はゆうちょ銀行の証印があること及び <u>領収印</u> が押印してあることを確認する。 b (略) ②～③ (略)	7 支払手続 (1) (略) (2) 配当金支払の請求 ① 会社は、配当金の支払事務を委託するに当たって、領収証の枚数、その領収証により払い出されるべき金額の合計額、取扱期間及びその他必要事項を正確に記入し、記名押印した配当金領収証払出書（様式3） <u>及び</u> 領収証（ゆうちょ銀行の定めるところにより予め領収証にゆうちょ銀行の証印を押印した会社にあつては、 <u>領収証見本5枚</u> ）をゆうちょ銀行に提出する。 ② (略) (3) 支払手続 ① 支払方法 配当金の支払方法は次のとおりとする。 a 領収証はゆうちょ銀行の証印があること及び <u>受領印</u> が押印してあることを確認する。 b (略) ②～③ (略)

	項目	改正前	改正後(案)
3	附則	<p>附則 この事務取扱要領は、平成21年1月5日から適用する。</p>	<p>附則 改正後の事務取扱要領は、配当金領収証の払渡期間の終了日が平成31年1月1日以降となるものから適用する。 なお、これによりがたいものがあるときは、会社とゆうちょ銀行間で個別調整し適用時期を決定する。</p>
4	様式2 配当金領収証		 <p>※「株数」「住民税率・所得税率」「1株当たり利益配当金」等の表示は任意</p>
5	(MICRクリアバンド位置)	<p>(MICRクリアバンド位置)</p> 	<p>(MICR・OCR処理用クリアバンド、QRコード位置)</p> 
6	配当金領収証の作成基準 2. 紙質	<p>2. 紙質 紙質は、<u>上質B版</u> 110 kg/連とする。 (注) (略)</p>	<p>2. 紙質 紙質は、<u>上質B判</u> 110 kg/連とする。 (注) (略)</p>

	項目	改正前	改正後 (案)
7	5. 地 紋	<p>5. 地 紋</p> <p>株主の住所・氏名欄、受領印欄、MICR、<u>OCR印字用スペース</u>を除いて地紋印刷する。地紋は期別が識別できるように期ごとに刷色を変えることが望ましい。</p> <p>また、機械処理上必要があるときは、当該箇所の地紋を白抜きしてもよい。</p>	<p>5. 地 紋</p> <p>株主の住所・氏名欄、受領印欄、MICR、<u>OCR、QRコード印字用スペース</u>を除いて地紋印刷する。地紋は期別が識別できるように期ごとに刷色を変えることが望ましい。</p> <p>また、機械処理上必要があるときは、当該箇所の地紋を白抜きしてもよい。</p>
8	6. 記載上の留意点	<p>6. 記載上の留意点</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) <u>MICRおよびOCR処理用クリアバンドは、所定の位置に設定する。</u></p> <p>(4) <u>領収証の上部右端に株式コードを記載する。</u></p> <p>(注) (略)</p> <p>(5)～(8) (略)</p>	<p>6. 記載上の留意点</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) <u>MICR・OCR処理用クリアバンド及びQRコードは、様式2記載の位置に設定する。</u></p> <p>(4) <u>領収証の右上部に株式コードを記載する。</u></p> <p>(注) (略)</p> <p>(5)～(8) (略)</p>
9	9. QRコード		<p><u>9. QRコード</u></p> <p><u>次の事項を領収証の上部右端に印字する。</u></p> <p>(1) 仕様</p> <p>① <u>モデル：モデル2</u></p> <p>② <u>バージョン：5</u></p> <p>③ <u>セル数：37×37</u></p> <p>④ <u>誤り訂正レベル：Q</u></p> <p>⑤ <u>モード：数字または英数字（いずれも半角のみ許容）</u></p> <p>⑥ <u>文字数：144文字（数字使用の場合）または87文字（英数字使用の場合）</u></p> <p>⑦ <u>サイズ：15.0mm×15.0mm</u></p> <p><u>(注) クワイエットゾーンとしてQRコードの上下左右4セル以上（2.0mm以上）の余白を確保すること</u></p> <p>⑧ <u>印刷品質：JIS X 0510「二次元コードシンボル-QRコード-基本仕様」記載のシンボル等級がD以上（Aを推奨）</u></p> <p>⑨ <u>モジュール仕様：JIS X 0510「二次元コードシンボル-QRコード-基本仕様」準拠</u></p> <p>⑩ <u>その他：QRコードの下に「JP-BANK」の文言を記載</u></p> <p><u>(注) クワイエットゾーンに記載しないこと</u></p>

	項目	改正前	改正後 (案)
			<p>(2) 収録情報</p> <p>① ゆうちょ銀行利用エリア (1～70桁)</p> <p>先頭 (1桁目) からA、B、C、D、Eの順で構成する。</p> <p>A. ゆうちょ銀行金融機関コード：4桁 (「9900」固定)</p> <p>B. 配当金領収証の払出用口座の記号番号：12桁</p> <p>C. 支払金額：7桁</p> <p>D. 払渡期間：16桁 (起算日8桁「YYYYMMDD」、満了日8桁「YYYYMMDD」の順)</p> <p>E. OCR：31桁</p> <p>(注) 1. 領収証に他のQRコードを印字する場合、「9900」から始まるものは当該QRコードのみとすること</p> <p>2. B、Cは、右詰め、桁数を満たさない場合は先頭ゼロ埋め</p> <p>3. Eは、左詰め、桁数を満たさない場合は後尾ゼロ埋め</p> <p>② 共用エリア (数字の場合は71～144桁、英数字の場合は71～87桁)</p> <p>任意の内容で構成する。(適宜使用可)</p>
10	10. 裏面	<p><u>9. 裏面</u></p> <p>裏面には、取扱銀行、支払方法、委任欄及び注意文言を記載する。</p>	<p><u>10. 裏面</u></p> <p>裏面には、取扱銀行、支払方法、委任欄及び注意文言を記載する。</p>